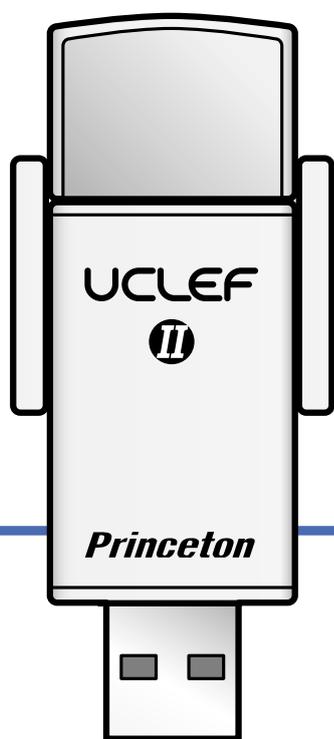


Princeton



UCLEF



ユーザーズガイド

使用する前に、必ず「インストールガイド」「保証書」「製品保証規定」をお読み頂き、内容をご理解いただいた上でご使用ください。

目次

本書をお読みいただく前に	3
必ずユーザー登録を行ってください	3
本製品の設定を行ってください	3
パスワードやU-CLEFIIを紛失してしまった場合	3
ユーザー登録について	3
テクニカルサポートについて	3
U-CLEF 2 でできること	4
U-CLEFII の起動と終了	5
U-CLEFII の起動	5
メインメニュー画面	5
U-CLEFII の終了	5
複数の U-CLEFII を登録する場合	6
新しいキーを追加する	6
既に KEY ID とパスワードが設定されているキーを追加する	7
合鍵を作製する	8
登録したキーを削除する	8
U-CLEFII の設定を変更する	9
マスターキーについて	10
マスターキーに設定するには	10
秘密フォルダ機能（フォルダの不可視化）	11
フォルダを隠す	12
フォルダを表示する	12
秘密フォルダ機能を解除する	13
PC ロック	14
PC ロックを起動する	15
PC ロックを解除する	15
自動的にログオン／ログオフする	16
自動ログオンを設定する	16
自動ログオンする	17
自動ログオフを設定する	18
自動ログオフする	19
ホットキーを設定する	20
ホットキーを使用する	21
ログを表示する	22
情報を表示する	23
ソフトウェアのアンインストール	24
困った時は？	25
ユーザー登録について	26
テクニカルサポートへのお問い合わせ	26

本書をお読みいただく前に

必ずユーザー登録を行ってください

ユーザー登録が行われていない場合、パスワード紛失など何らかのトラブルが発生した場合に、弊社ユーザーサポートを受けることができません。ユーザーサポートについては、別紙「インストールガイド」も良くお読みください。

本製品の設定を行ってください

別紙「インストールガイド」を良くお読み頂き、あらかじめ本製品の設定を行ってください。



インストール時に設定された KEY ID やキー名称、パスワードは、一度設定すると二度と変更することができなくなります。設定の際は十分ご注意ください。

KEY ID とパスワードは、本製品を認識するために重要な情報です。ここで設定したパスワードは、ソフトウェアのアンインストールや設定変更する際に必要です。万が一、パスワードを紛失した場合、OS の再インストールが必要になる場合がございます。紛失されることの無いよう、十分ご注意ください。

パスワードや U-CLEF II を紛失してしまった場合

万一 U-CLEF II を紛失してしまった場合は、新しい U-CLEF II をご購入いただき、以前の U-CLEF II と同じ KEY ID とパスワードを登録していただくことで PC にアクセスできるようになります。

KEY ID とパスワードがわからない場合、キーの複製ができなくなりますので、KEY ID とパスワードは忘れたり紛失することの無きよう十分ご注意ください。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」

<http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。

※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

テクニカルサポートについて

〒101-0032

東京都千代田区岩本町3-9-5 KAIビル 3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課

TEL : 03-6670-6848

(受付: 月曜日から金曜日の 9:00~12:00、13:00~17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)

Webからのお問い合わせ : <http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html>

U-CLEF II でできること

秘密フォルダ機能（フォルダの不可視化。データの不正アクセスを防止する）
 任意のフォルダを完全に不可視化することで、本製品をパソコンに接続していない場合、フォルダが見えなくなりアクセスすることができなくなる機能です。

P.11

PC ロック（パソコンの不正使用を防止する）

本製品をパソコンに接続していない場合、パソコンが使用できなくなる機能です。

P.14

自動的にログオン／ログオフする（パソコンの不正ログオンを防止する）

本製品をパソコンに接続すると、あらかじめ設定されているアカウントで自動的にログオンできます。

また、本製品をパソコンから取り外すと、自動的にログオフできます。

P.16

複数の U-CLEF II を登録する（複数ユーザーで 1 台のパソコンを管理する）

本製品を複数台登録することで、複数のユーザーで 1 台のパソコンを共有することが可能です。

P.6

マスターキーの設定（アクセス権を管理する）

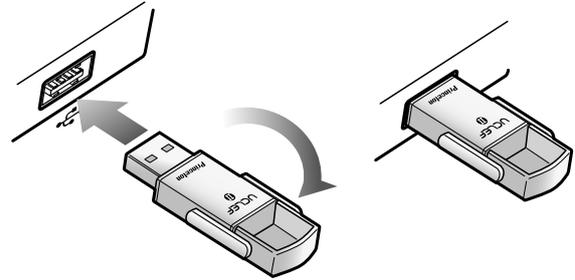
本製品を複数台登録している場合、管理者は他のユーザーがアクセスできる機能をコントロールすることができます。

P.10

U-CLEFII の起動と終了

U-CLEFII の起動

U-CLEFII をパソコンに接続すると、タスクトレイにアイコンが表示されます。



メインメニュー画面

メインメニュー画面を表示するには、タスクトレイのアイコンをダブルクリックしてください。

メインメニュー画面では、U-CLEFII の機能を全て使用することができます。



設定を変更したら、必ず【適用】ボタンをクリックしてください。

U-CLEFII の終了

U-CLEFII をパソコンから取り外します。タスクトレイのアイコンが消えます。

複数の U-CLEF II を登録する場合

U-CLEF II では、1 台のパソコンを複数の U-CLEF II で管理することができます。
キーを追加する場合は、U-CLEF II を別途ご購入ください。

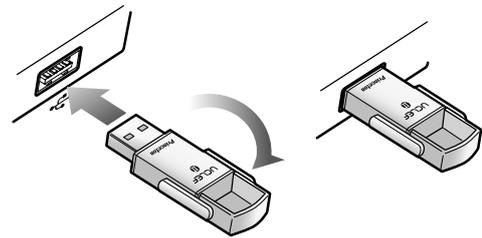


必ずドライバおよびソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
既に U-CLEF II を使用しているパソコンでは、ドライバおよびソフトウェアのインストールは不要です。
KEY ID やパスワードについては別紙「インストールガイド」を参照してください。

新しいキーを追加する

1 新しい U-CLEF II を接続します。

パソコンに新しい U-CLEF II を接続します。



2 KEY ID とパスワードを入力します。

新しくご購入された U-CLEF II に付属している KEY ID を入力します。
キー名称は、既に登録されている U-CLEF II と別の名称を入力してください。
パスワードを入力したら、[OK] ボタンをクリックします。

Key ID とパスワードを入力してください	
Key ID	7D36
キー名称	U-CLEF2-2
パスワード	****
パスワードの確認	****
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	



インストール時に設定された KEY ID やキー名称、パスワードは一度設定すると二度と変更することができなくなります。設定の際は十分ご注意ください。

KEY ID やキー名称、パスワードは、本製品を認識するために必要な情報です。ここで設定したパスワードは、ソフトウェアのアンインストールや設定変更する際に必要です。万が一、パスワードを紛失した場合、OS の再インストールが必要になる場合がございます。紛失されることの無いよう、十分ご注意ください。

3 新しいキーが登録されます。

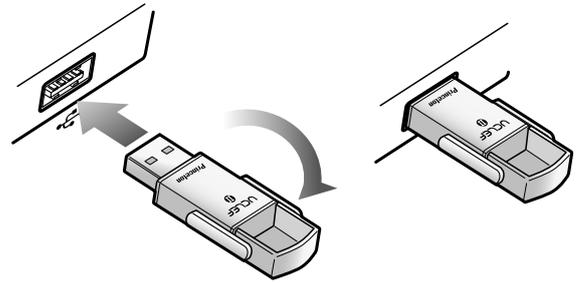
キー名称が表示されている部分に、新しいキー名称が追加されます。



既に KEY ID とパスワードが設定されているキーを追加する

1 追加したい U-CLEFII を接続します。

パソコンに追加したい U-CLEFII を接続します。



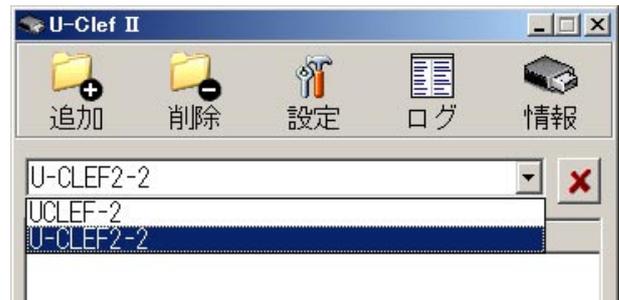
2 KEY ID とパスワードを入力します。

既に登録されている「KEY ID」「キー名称」「パスワード」を入力したら、[OK] ボタンをクリックします。

Key IDとパスワードを入力してください	
Key ID	7D36
キー名称	U-CLEF2-2
パスワード	****

3 新しいキーが登録されます。

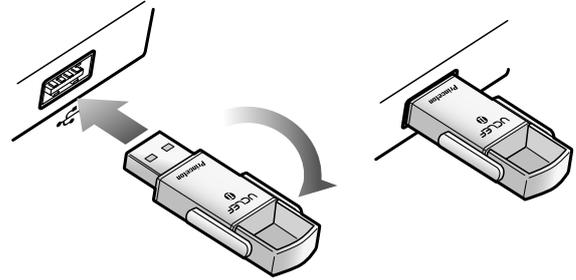
キー名称が表示されている部分に、新しいキー名称が追加されます。



合鍵を作製する

1 新しい U-CLEF II を接続します。

パソコンに新しい U-CLEF II を接続します。



2 KEY ID とパスワードを入力します。

既に使用している U-CLEF II の「KEY ID」「キー名称」「パスワード」を入力したら、[OK] ボタンをクリックします。

Key IDとパスワードを入力してください	
Key ID	7D38
キー名称	U-CLEF2-2
パスワード	****
パスワードの確認	****
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	



注意

インストール時に設定された KEY ID やキー名称、パスワードは一度設定すると二度と変更することができなくなります。設定の際は十分ご注意ください。

KEY ID やキー名称、パスワードは、本製品を認識するために必要な情報です。ここで設定したパスワードは、ソフトウェアのアンインストールや設定変更する際に必要です。万が一、パスワードを紛失した場合、OS の再インストールが必要になる場合がございます。紛失されることの無いよう、十分ご注意ください。

3 既に使用している U-CLEF II の複製（合鍵）が登録されます。

どちらのキーを使用しても、同じキー名称で同じ設定を行うことができます。

登録したキーを削除する

1 キー名称のリストから削除したいキーを選択します。

キー名称が表示されている部分に、新しいキー名称が追加されます。



2 削除ボタンをクリックします。



注意

削除したキーを再度登録する場合、一番最初に設定した「KEY ID」「パスワード」と同じ情報を入力してください。

U-CLEFII の設定を変更する

1 U-CLEFII をパソコンに接続します。

2 メインメニュー画面を表示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックして、メインメニュー画面を表示します。



複数の U-CLEFII を登録している場合で、接続しているキーが「マスターキー」の場合、設定を変更するキーを選択します。

複数の U-CLEFII を登録している場合で、マスターキーを接続している場合は、キー名称リストから、設定を変更したいキーを選択することができます。



マスターキー以外では、接続しているキーのみ、設定変更することができます。



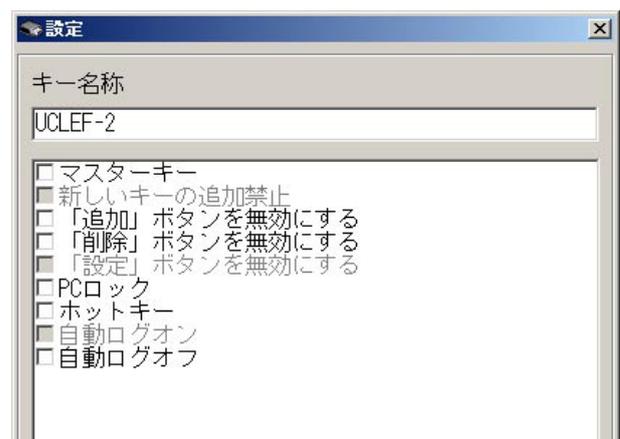
3 [設定] ボタンをクリックします。

[設定] ボタンをクリックして、設定画面を表示します。

キー名称には、設定を変更するキーのキー名称が表示されます。



グレーの部分は、マスターキーに設定されている場合のみ選択できます。



マスターキーについて

U-CLEFII では、1台のパソコンを複数の U-CLEFII で管理することができます。その際、管理者が使う U-CLEFII を管理用キー（マスターキー）として設定することで、管理者以外のキーによる設定変更をコントロールすることができます。設定変更は「設定画面」で行います。

設定画面の表示	マスターキーで設定できる機能	通常の U-CLEFII で設定できる機能
マスターキー設定 チェックが付いている場合、現在選択されているキーがマスターキーに設定されます。	設定可能	設定可能
新しいキーの追加禁止 チェックが付いている場合、新しいキーが追加できなくなります。	設定可能	設定不可
〔追加〕 ボタンを無効にする チェックが付いている場合、メインメニューのボタンが使用できなくなります。	設定可能	設定可能
〔削除〕 ボタンを無効にする チェックが付いている場合、メインメニューのボタンが使用できなくなります。	設定可能	設定可能
〔設定〕 ボタンを無効にする チェックが付いている場合、メインメニューのボタンが使用できなくなります。	設定可能	設定不可
PC ロック チェックが付いている場合、PC ロック機能が有効になります。	設定可能	設定可能
ホットキー チェックが付いている場合、ホットキー機能が有効になります。	設定可能	設定可能
自動ログオン チェックが付いている場合、自動ログオン機能が有効になります。	設定可能	設定不可
自動ログオフ チェックが付いている場合、自動ログオフ機能が有効になります。	設定可能	設定可能

マスターキーに設定するには

設定画面で、「マスターキー」にチェックをつけてください。



設定画面のグレーの部分は、マスターキーに設定されている場合のみ選択できます。



秘密フォルダ機能（フォルダの不可視化）

任意のフォルダを不可視化して、本製品がパソコンに接続されていない場合、フォルダが見えなくなり、アクセスすることができなくなる機能です。

1 U-CLEFII をパソコンに接続します。

2 メインメニュー画面を表示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックして、メインメニュー画面を表示します。



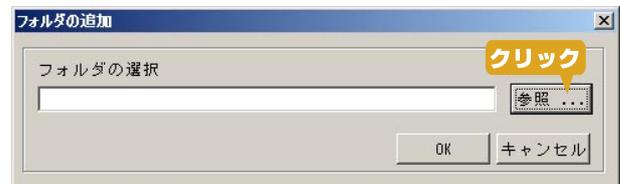
3 [追加] ボタンをクリックします。

[追加] ボタンをクリックします。



4 不可視化するフォルダを選択します。

[参照] ボタンをクリックして、不可視化するフォルダを選択してください。



5 [適用] ボタンをクリックします。

メインメニュー画面にフォルダが追加されます。

[適用] ボタンをクリックすると、追加されたフォルダが不可視化され、メインメニュー画面を閉じます。



フォルダを隠す

U-CLEFII をパソコンから取り外すと、不可視化が適用されているフォルダが見えなくなり、アクセスもできなくなります。



自動ログオフ機能を併用している場合は、自動ログオフ機能が優先して機能します。

フォルダを表示する

U-CLEFII を接続していた USB ポートに、再度接続します。
U-CLEFII を接続している間は、フォルダにアクセスすることができます。

秘密フォルダ機能を解除する

1 U-CLEFII をパソコンに接続します。

2 メインメニュー画面を表示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックして、メインメニュー画面を表示します。



3 秘密フォルダ機能を解除するフォルダを選択します。

メインメニュー画面に、不可視化されているフォルダが表示されます。不可視化を解除するフォルダをクリックして選択します。



4 [削除] ボタンをクリックします。

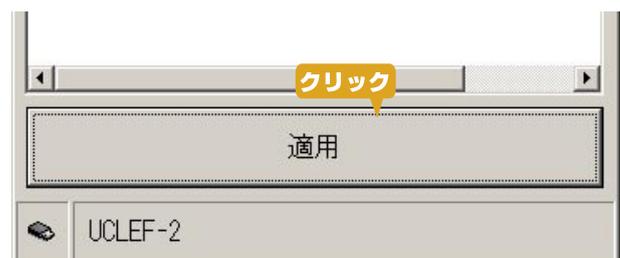
[削除] ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。

[はい] をクリックすると、不可視化が解除されます。



5 [適用] ボタンをクリックします。

[適用] ボタンをクリックすると、設定が保存され、メインメニュー画面を閉じます。



PC ロック

本製品をパソコンのハードウェアキーとして使用することで、本製品をパソコンに接続していない場合、パソコンが使用できなくなる機能です。

PC ロック中はキーボードとマウスクリックの操作が無効になり、スクリーンセーバ画面が表示されます。スクリーンセーバを設定していない場合は、ディスプレイには何も表示されなくなります。再度 U-CLEF II を接続するまで、パソコンを使用することができません。

1 U-CLEF II をパソコンに接続します。

2 メインメニュー画面を表示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックして、メインメニュー画面を表示します。



3 [設定] ボタンをクリックします。

[設定] ボタンをクリックして、設定画面を表示します。

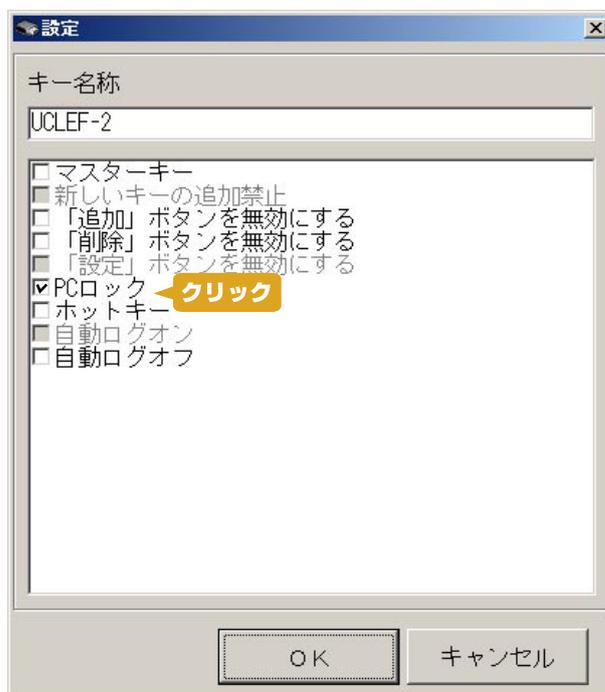


4 [PC ロック] にチェックをつけます。

[PC ロック] をクリックして、チェックをつけ、[OK] ボタンをクリックします。



グレーの部分は、マスターキーに設定されている場合のみ選択できません。



5 [適用] ボタンをクリックします。

[適用] ボタンをクリックすると、設定が保存され、メインメニュー画面を閉じます。



PC ロックを起動する

PC ロックが有効な状態で、U-CLEFII をパソコンから取り外します。

スクリーンセーバ画面が表示されます。スクリーンセーバを設定していない場合は、ディスプレイには何も表示されなくなります。

PC ロック中はキーボードとマウスクリックの操作が無効になります。



自動ログオフ機能を併用している場合は、自動ログオフ機能が優先して機能します。

PC ロックを解除する

U-CLEFII を接続していた USB ポートに、再度接続します。

自動的にログオン／ログオフする

自動ログオンでは、本製品をパソコンに接続すると、あらかじめ設定されているアカウントで自動的にログオンできます。

また、自動ログオフでは本製品をパソコンから取り外すと、自動的にログオフできます。

自動ログオンを設定する



自動ログオン機能は接続しているキーが「マスターキー」の時のみ設定できます。

1 U-CLEFII をパソコンに接続します。

2 メインメニュー画面を表示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックして、メインメニュー画面を表示します。



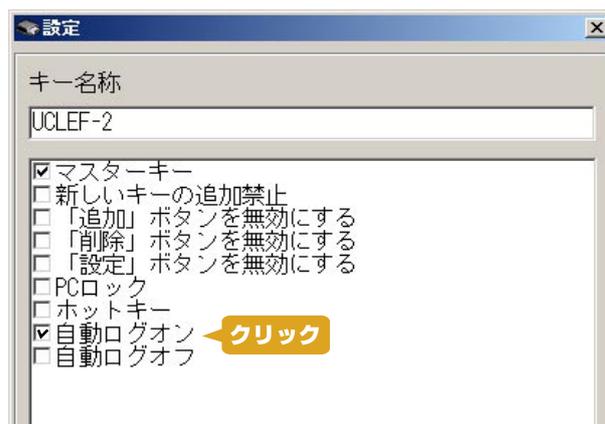
3 [設定] ボタンをクリックします。

[設定] ボタンをクリックして、設定画面を表示します。



4 [自動ログオン] にチェックをつけます。

[自動ログオン] をクリックして、チェックをつけ、[OK] ボタンをクリックします。



5 ユーザー名とパスワードを入力します。

自動ログオンメインメニュー画面が表示されます。ログオンに必要な情報「ユーザー名」「ドメイン」「パスワード」を入力して、「OK」をクリックします。



自動ログオンする際の注意

自動ログオンに設定できるパソコンのユーザーは、あらかじめログオンパスワードが設定されている必要があります。

ユーザー名	フルネーム	ドメイン
Administrator		princeton
princeton		princeton

ユーザー名: Administrator
ドメイン: princeton
パスワード:

OK キャンセル

6 [適用] ボタンをクリックします。

[適用] ボタンをクリックすると、設定が保存され、メインメニュー画面を閉じます。

一度パソコンを終了（シャットダウン）することをお勧めいたします。

ログオフ等を行った場合、自動ログオン機能が正しく機能しない場合がございます。



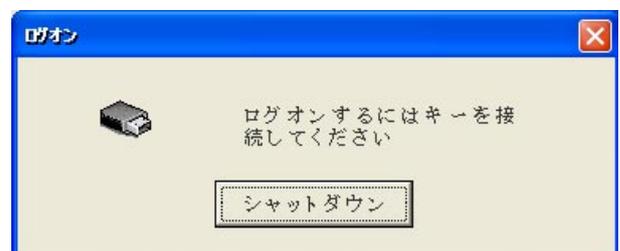
自動ログオンする

1 U-CLEFII が接続されていない状態でパソコンを起動します。

2 ログオン画面が表示されます。

U-CLEFII を接続すると、あらかじめ設定されているユーザーで自動的にログオンします。

[シャットダウン] をクリックすると、再起動またはシャットダウンを選択することができます。



自動ログオフを設定する

自動ログオフ機能は、U-CLEF II を取り外した際に、自動的にパソコンからログオフする機能です。



自動ログオフ機能を併用している場合は、自動ログオフ機能が優先して機能します。

1 U-CLEF II をパソコンに接続します。

2 メインメニュー画面を表示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックして、メインメニュー画面を表示します。



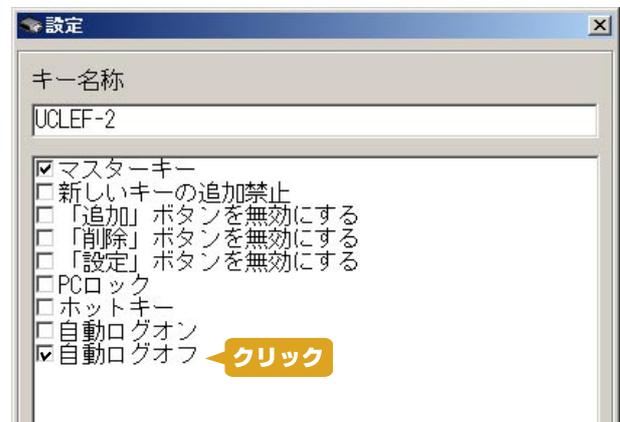
3 [設定] ボタンをクリックします。

[設定] ボタンをクリックして、設定画面を表示します。



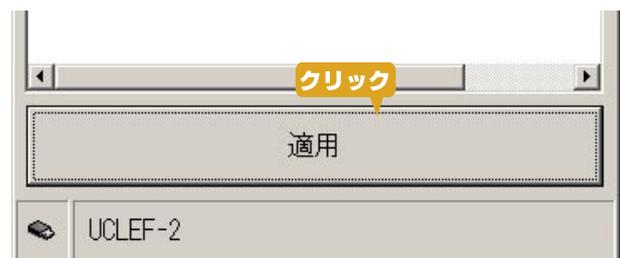
4 [自動ログオフ] にチェックをつけます。

[自動ログオフ] をクリックして、チェックをつけ、[OK] ボタンをクリックします。



5 [適用] ボタンをクリックします。

[適用] ボタンをクリックすると、設定が保存され、メインメニュー画面を閉じます。



自動ログオフする



使用中のアプリケーションやファイルは全て終了してください。

- 1 パソコンが起動している状態で U-CLEFII 取り外します。
- 2 自動的にログオフします。

ホットキーを設定する

ホットキーが有効になっている場合、PC ロック状態で設定したホットキーを入力すると、パスワード入力画面が表示され、キーを接続していない状態でも PC ロックを解除できる機能です。

1 U-CLEFII をパソコンに接続します。

2 メインメニュー画面を表示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックして、メインメニュー画面を表示します。



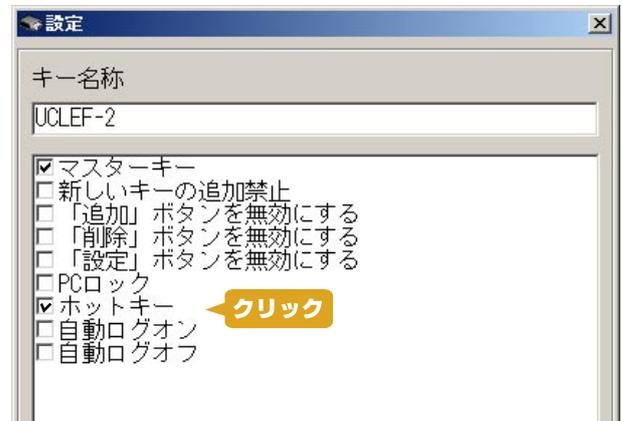
3 [設定] ボタンをクリックします。

[設定] ボタンをクリックして、設定画面を表示します。



4 [ホットキー] にチェックをつけます。

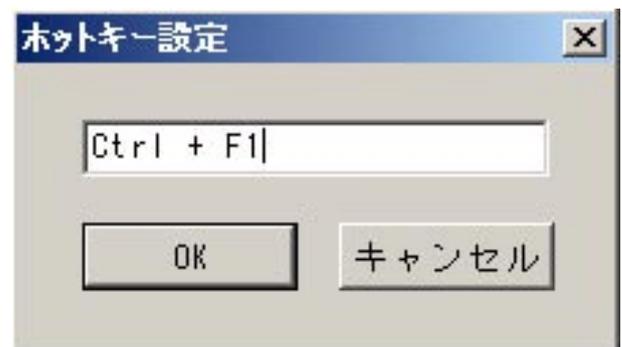
[ホットキー] をクリックして、チェックをつけ、[OK] ボタンをクリックします。



5 ホットキーを設定します。

キーボードを使用して、ホットキーに設定したいキーを押すと、画面にキーが表示されます。

設定したら、[OK] ボタンをクリックします。



6 [適用] ボタンをクリックします。

[適用] ボタンをクリックすると、設定が保存され、メインメニュー画面を閉じます。



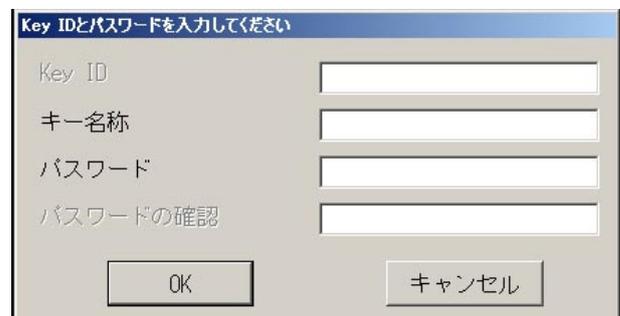
ホットキーを使用する

1 PC ロックを実行します。

2 キーボードを使用して、ホットキーを入力します。

例えば、ホットキーが「Ctrl + F1」の場合、[Ctrl] キーを押しながら [F1] キーを押します。

パスワード入力画面が表示されます。UCLEFII のキー名称とパスワードを入力して、[OK] をクリックすると、通常の画面に戻ります。



ログを表示する

パソコンへのアクセスログを表示することができます。

1 U-CLEFII をパソコンに接続します。

2 メインメニュー画面を表示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックして、メインメニュー画面を表示します。



3 [ログ] ボタンをクリックします。

[ログ] ボタンをクリックすると、ログ画面が表示されます。

[消去] ボタンをクリックすると、ログが消去されます。[OK] ボタンをクリックすると、画面を閉じます。



情報を表示する

ソフトウェアのバージョンを表示することができます。

1 U-CLEFII をパソコンに接続します。

2 メインメニュー画面を表示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックして、メインメニュー画面を表示します。



3 [情報] ボタンをクリックします。

[情報] ボタンをクリックすると、ソフトウェアのバージョン情報が表示されます。



ソフトウェアのアンインストール



注意

ソフトウェアのアンインストールには、U-CLEF II に設定されたパスワードが必要です。

アンインストール後に再度 UCLEF をインストールする場合、一番最初に設定した「KEY ID」「パスワード」と同じ情報を入力してください。

- 1 本製品を取り外します。
- 2 コントロールパネルから「プログラムの追加と削除」を選択します。



プログラムの追加と削除

- 3 [U-CLEF II] を選択し [変更と削除] をクリックします。



- 4 パスワードを入力します。

U-CLEF II に設定されているパスワードを入力して、[OK] をクリックします。



- 5 再起動します。

アンインストールが完了したら、パソコンを再起動します。



困った時は？

Q U-CLEFII を紛失した。U-CLEFII が故障した。

万一 U-CLEFII を紛失してしまった場合は、新しい U-CLEFII をご購入いただき、以前の U-CLEFII と同じ KEY ID とパスワードを登録していただくことで PC にアクセスできるようになります。KEY ID とパスワードがわからない場合、キーの複製ができなくなりますので、KEY ID とパスワードは忘れたり紛失することの無きよう十分ご注意ください。

ソフトウェアをアンインストールすることでも復旧することが可能です。
ソフトウェアをアンインストールする際は、下記の手順で行ってください。

1. パソコンをセーフモードで起動します。
2. コントロールパネルから「プログラムの追加と削除」を選択します。
3. [U-CLEFII] を選択して、[変更と削除] をクリックします。
4. U-CLEFII に設定されているパスワードを入力して、[OK] をクリックします。

Q パスワードを忘れた。

パスワードを忘れた場合、ソフトウェアのアンインストールができなくなりますので、パスワードは絶対に忘れたり紛失することの無きよう、十分ご注意ください。
心配な場合はパスワード無しでの運用も可能です。

Q U-CLEFII を接続しても、ロックが解除されない。

一度、USB ポートから U-CLEFII を抜いてから、再度 USB ポートにしっかりと差し込み直してください。取り外す前に接続していた USB ポートに接続してください。

Q U-CLEFII を取り外しても、パソコンがロックされない。

PC ロックが有効になっているか、確認してください。

Q U-CLEFII が動作しません。

ドライバのインストールの際に接続した USB ポートに接続してください。

USB ハブについて USB ハブ経由で U-CLEFII に接続した場合、U-CLEFII が正常に動作しないまたは動作しない場合があります。このような場合は、U-CLEFII をパソコン本体の USB ポートに直接接続してください。また、U-CLEFII を USB ハブに接続して使用することによって発生するトラブルについては、サポート対象外とさせていただきます。

USB キーボードを使用しているパソコンについて U-CLEFII は USB キーボードの PC でも動作いたしますが、U-CLEFII 本体の紛失または故障の際 USB キーボードでは復旧操作ができないものがあるため、USB キーボードを使用しているパソコンについてはサポート対象外とさせていただきます。パソコンの BIOS で USB キーボードをサポートしている機種では復旧操作は可能です。

Q U-CLEFII の登録やインストールができない。

一度、U-CLEFII に KEY ID を登録したことがある場合は、一番最初に登録した KEY ID とパスワードを入力してください。

その他製品に関する FAQ は、下記弊社ホームページご参照ください。
弊社ホームページ <http://www.princeton.co.jp/>

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」

<http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。

※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

テクニカルサポートへのお問い合わせ



電話からのお問い合わせ

【受付】 月曜日から金曜日（祝祭日および弊社指定休業日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

03-6670-6848



Webからのお問い合わせ

<http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html>

お問い合わせの際、あらかじめ下記の情報をご準備ください。

1. お客様の住所・氏名・連絡先のお電話番号
2. ご使用の弊社製品名・型番
3. ご使用の携帯電話の機種
4. 現在の状況（どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面表示の状態やエラーメッセージなどの内容）

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権はプリンストンテクノロジーにあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書ではTM ®は明記しておりません。
本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。
あらかじめご了承ください。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

プリンストンテクノロジー株式会社

Copyright©2006 Princeton Technology Ltd.